



# 燃焼-赤外線吸収法分析に使用する鑄鉄標準試料

当社の標準試料に、燃焼-赤外線吸収法分析に使用する新商品を追加いたします。

## 商品の特徴

- 炭素(C)および硫黄(S)の濃度を高めた「燃焼-赤外線吸収法分析に使用する鑄鉄標準試料」を新たに提供します。
  - ・試料No.『JSM M455-1』は 硫黄濃度を高めました。従来品 S: 0.0096%~0.0298% ⇒ 新商品S: 0.112%
  - ・試料No.『JSM M456-1』は 炭素濃度を高めました。従来品 C:0.93%~3.73% ⇒ 新商品C: 4.91%
- 鑄鉄の炭素および硫黄を燃焼-赤外線吸収法により分析する場合の装置性能の確認や精確さのチェックに使用できます。

## 燃焼-赤外線吸収法分析用 鑄鉄標準試料 新商品 (試料No. JSM M455-1、JSM M456-1)

- 材質 : 鑄鉄
- 試料形状 : 細粒状、150g/瓶
- 濃度レベル

試料No.	C (%)	S (%)
JSM M455-1	3.85	0.112
JSM M456-1	4.91	0.0148



鑄鉄標準試料

## 分析例

試料No.		C (%)	S (%)
JSM M455-1	平均値 (n=10)	3.85	0.111
	標準偏差	0.01	0.001
JSM M456-1	平均値 (n=10)	4.92	0.0144
	標準偏差	0.01	0.0002

## 関連商品

試料No.	C (%)	S (%)
JSM M451-1	0.93	0.0096
JSM M452-1	2.78	0.0110
JSM M453-1	3.20	0.0136
JSM M454-1	3.73	0.0298

## 分析結果の信頼性確保

標準試料には、標準値のトレーサビリティが明確なことが要求されます。

標準値決定のための分析は、「JIS G 1211-3 鉄及び鋼-炭素定量方法-第3部:燃焼-赤外線吸収法」、「JIS G 1215-4 鉄及び鋼-硫黄定量方法-第4部:高周波誘導加熱燃焼-赤外線吸収法」を採用し、当社内、5試験所にて実施しています。

さらに、日本鉄鋼認証標準物質(JSS)を併行分析することでトレーサビリティを確保し、信頼性の高い標準試料の供給に努めています。

このほか、各種の素材や組成の標準試料を広く取り揃えています。お気軽にご相談下さい。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2018 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。